

HOPPIE主催 さっぽろ連携中枢都市圏事業

札幌ALSOプロバイダーコース2022



ALSO (AdvancedLifeSupportinObstetrics)とは、医師やその他の医療プロバイダーが、周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を身につけ、発展・維持するための教育コースです。1991年に考案され、1993年に米国家産科医学会(AAFP)によって認可され、現在、全米のほとんどの分娩施設において、分娩に関わる医療プロバイダーがALSOを受講することが義務付けられています。また、ALSOコースは世界的に普及活動が行われており、2009年までに50カ国以上でプロバイダーコースが開催され、10万人以上がALSOコースを完了しています。日本では2008年に金沢大学の周産期医療専門医養成支援プログラムグループが、米国家産科医学会(AAFP)から日本でのALSOセミナー運営権を取得し、2008年よりプロバイダーコース、インストラクターコースを開催しており、2021年6月までに国内開催数は400回を越え10996名がプロバイダーコースを取得されています。

ALSOコースは、シラバス(教科書)を用いたレクチャー、実地訓練のためのマネキンとシミュレーターを使用したワークショップ、コース終了時に行われる筆記試験、マネキンによる実技試験(メガデリバリー)から構成されています。ALSOコースの内容は補助経膈分娩、肩甲難産、分娩後異常出血、妊婦蘇生など様々な状況における産科救急の対処法を中心としていますが、出産前のリスク評価、妊娠初期・中期・後期の性器出血、妊娠合併症、出産危機における両親のサポートなど、マタニティケアに必要な要素がすべて含まれています。プロバイダーコースを完了し、試験に合格すれば3年間有効の認証を受ける事が出来ます。

新型コロナウイルスの対応について

新型コロナウイルスに対する感染予防について、換気、密集を避けるなどの対策を行います。また講義間の手洗い・手指や物品の消毒の対応を行います。但し今後の感染拡大状況により、緊急事態宣言発令などの場合、コースの延期または中止とさせていただくことをご了承ください。

受講料の振り込み以降は教育サイトにアクセスが出来るようになり、自己学習が出来ます。各種情報の取得が可能となりますが、開催1ヶ月前を切った段階でやむを得ず、コースの中止が決定した場合には、振り込まれた受講料を返金できません(ALSO/BLSOの本部であるOPPICの規定により)。開催の可否については開催1ヶ月前に一次判断をし、受講される皆様の不利益とならないよう配慮していきたいと考えております。皆様からのご理解・ご協力を賜りながらコースを開催させていただきますので、宜しくお願いいたします。

主 催：北海道周産期医療救急支援の会(HOPPIE) 共 催：札幌市

日 程：e-ラーニング講習(登録後から受講可能、12コマ視聴後テストあり)

on ZOOM 2022年 6月24日(金)、会場演習 6月25日(土)

会 場：札幌ラーニングスタジオ 札幌市北区北14条西2丁目1-6 札幌CS 3F

定 員：9名 一般公募あり 応募締切：2022年 5月14日(土)

参加申し込みフォーム：こちらから入力してください→ [参加申し込みフォーム](#)

受講料：30,000円

・6/24(土)は受講者全員にお弁当をご用意します

Welcome to HOPPIE



北海道周産期医療救急支援の会で英文表記は

Hokkaido Organization for advancement of Pregnancy,

Perinatal and Infant care and Emergency treatment(HOPPIE)といいます。

この会は北海道の産婦人科、小児科、救急医療などの医療領域において、

特定非営利活動法人周産期医療支援機構(OPPIC)が活動権限を持つ

Advanced Life Support of Obstetrics (以下 ALSO)または Basic Life Support of Obstetrics (以下 BLSO)を主とした周産期医療・救急シミュレーション

コースを通じて、妊娠・出産・新生児・乳児期の医療領域に取り組む志ある医師、助産師、看護師、救急隊員等の医療従事者に対する研修を実施し、この医療領域に携わる医療従事者を育成することによって地域医療を推進し、地域住民の福祉厚生の増進に寄与することを目的としています。

*本コースは総務省連携中枢都市圏施策事業に基づき、

札幌市共催のもとHOPPIEが開催いたします。

<http://www.hoppie.jp/>

Road to SLS (開催会場)



札幌ラーニングスタジオ

札幌市北区北14条西2丁目1-6

札幌CS 3F

札幌駅北口からタクシーにて3分

北海道大学医学部から徒歩3分

北12条駅、北13条駅より徒歩5分

担当：黒田 敬史 tkuroda@otarukyokai.or.jp ⇨お申し込み以外にご質問などあればご連絡ください

北海道社会事業協会小樽病院(小樽協会病院)

〒047-8510 北海道小樽市住ノ江1-6-15 Tel : 0134-23-6234 FAX : 0134-33-7752

コーススケジュール

6月24日（金）：ZOOM セミナー

17:15 PM - 17:30 PM zoom 開場

17:30 PM - 17:45 PM オープニング

17:45 PM - 18:05 PM 出席確認, ZOOMのウォーミングアップ

18:05 PM - 19:35 PM (90分)

E : Intrapartum Fetal Surveillance 分娩中の胎児監視 症例

19:50 PM - 21:20 PM (90分)

B : Medical Complications of Pregnancy 妊娠中の内科的合併症 症例

6月25日（土）：オンサイトトレーニング @ 札幌ラーニングスタジオ

8:00 AM - 8:30 AM 受付

8:30 AM - 8:40 AM オープニング

8:40 AM - 9:00 AM (20分)

L: Safety in Maternity Care 妊婦ケアにおける安全性

9:00 AM - 10:50 AM (110分) 移動時10分休憩

G: Malpresentations/Malposition プレゼンテーション・ポジション異常：骨盤位, OP

H: Assisted Vaginal Delivery 補助経膣分娩, 正常分娩介助

I : Shoulder Dystocia 肩甲難産

11:00 AM - 12:00 PM (60分)

K: Maternal Resuscitation 妊婦の蘇生

12:00 PM ~ 13:00 PM (60分)

ランチ (12:30 ~ 13:00 ランチョンセミナー BLSOへの招待：その他の振り返り)

13:10 PM - 14:10 PM (60分)

J: Post Partum Hemorrhage 産後異常出血 (分娩時異常出血)

14:30PM -17:00 PM

Megadelivery & Written Examination 実技試験, 筆記試験

エンディング

*スケジュール・プログラムは今後の検討で変更することがありますので予めご了承ください。

1日目のZoomセミナーはパソコン(WindowsまたはMac、カメラ付きかない場合はWebカメラ)と安定したインターネット環境が必要です。発言するため、声を出せる環境である必要があります